

内臓脂肪型肥満と大腸ポリープの関連性の検討(長期経過観察)

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

■ 研究の対象となる方

2007年1月1日～2022年12月31日に当院予防医療センターでCTによる内臓脂肪面積測定と全大腸内視鏡検査を同日に複数回受けられた方

■ 目的・方法

大腸癌や前癌病変である腺腫性大腸ポリープの原因の一つが内臓脂肪型肥満と言われています。今回、内臓脂肪と大腸癌や大腸ポリープの関係をより明確にするために、対象となる方の検査結果を数年分調査します。また、減量して内臓脂肪型肥満が解消された場合に大腸癌や大腸ポリープの発生が抑制されるかも検証します。

診療の中で得られた情報を使用します。この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。収集した情報は個人情報削除の上で解析・検証を行います。

■ 実施期間

2025年2月20日～2025年3月31日

■ 研究に使用する情報

年齢、性別、全大腸内視鏡検査所見、内臓脂肪面積、喫煙歴、飲酒歴

[情報の使用開始予定日] 2025年2月20日

■ お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。また、本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが、個別にご説明することも可能です。いずれも下記へお申し出下さい。

試料や情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先	済生会熊本病院 予防医療センター 村岡正武（研究責任者） 住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)
-----	---